

『保健師ジャーナル』バックナンバーのご案内

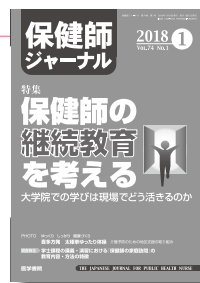
バックナンバーの目次は、弊社のホームページ(<http://www.igaku-shoin.co.jp/>)でもご覧いただけます。

2018年1月号

特集：保健師の継続教育を考える

大学院での学びは現場でどう活きるのか

保健師の継続教育として大学院へ進学して学ぶ意義や、その学びが実践でどう活きるのかについて、大学院で指導する教員ならびに進学を経て現場で活躍する保健師両方の視点から考える。また、職場で大学院への聴講体制を整える豊田市の取り組みや成果も紹介する。

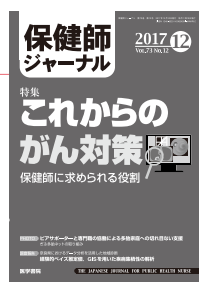


2017年12月号

特集：これからのがん対策

保健師に求められる役割

2016年12月、がん対策基本法が改正され、2017年10月に第3期がん対策推進基本計画も公表された。がん対策を取り巻く状況が大きく変わる中で、現場の保健師がどのように関係機関と連携し、課題に取り組みばよいか、事例を交えて紹介する。

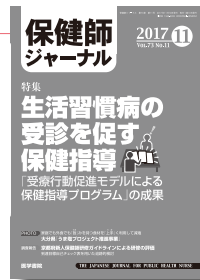


2017年11月号

特集：生活習慣病の受診を促す保健指導

「受療行動促進モデルによる保健指導プログラム」の成果

生活習慣病重症化ハイリスク者への「受療行動促進モデルによる保健指導プログラム」を用いた保健指導(受診勧奨)の効果や、科学的に検証した「生活習慣病重症化予防のための戦略研究」(J-HARP)。その概要と成果、介入プログラムの具体的内容を紹介する。

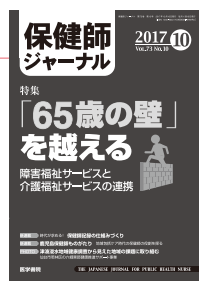


2017年10月号

特集：「65歳の壁」を越える

障害福祉サービスと介護福祉サービスの連携

障害福祉サービスの利用者は65歳になると介護福祉サービスの対象に移行するが、そのときにこれまで受けていたサービスが利用できなくなるなどの事例が報告されている。本特集では、これらの課題を整理し、制度への理解を広める活動や支援の工夫などを紹介する。



2017年9月号 特集：研究で実践を見つめ直そう 倫理的視点を踏まえ、業務の質向上につながる研究を

2017年8月号 特集：精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

2017年7月号 特集：住民の声をどう施策へつなげるか 質的データを活用する工夫

2017年6月号 特集：これからの肝炎対策

2017年5月号 特集：男性の独居高齢者を地域でどう支えるか 社会的孤立を防ぐには

2017年4月号 特集：母子の包括的支援 子育て世代包括支援センターの全国展開の前に

2017年3月号 特集：「見える化」時代の地域診断 データとツールを上手に活用しよう

2017年2月号 特集：熊本地震に学ぶ、支援と受援の体制づくり

バックナンバーのご注文について

2016年2月号以降のバックナンバーは医学書院受注センター(TEL.03-3817-5666, FAX.03-3885-0638)にご注文ください。

2016年1月号以前のバックナンバーは東亜ブック(TEL.03-5947-4781, FAX.03-3923-4539, E-mail:st@toabook.com, <http://www.toabook.com/>)にお問い合わせください。

2017年1月号以降の電子版は、医書.jp(<https://store.isho.jp/>)よりご購入いただけます。